

楽しく、詳しく、ピアノを解剖!

同日、ランチタイム  
コンサート(無料)も  
開催しております。  
是非、お越しください♪

会場/学生サロンばうぜ2階  
時間/12:45~13:30  
出演/未定

Vol.2

ピアノエンサイクロペディア

# ベートーヴェンのピアノ

## ~構造論的ベートーヴェンの弾き方・聴き方~

1803年にベートーヴェンはボン時代の親友だったライヒャたちからフランスのピアノ「エラール」を贈られました。ウィーンではまだめずらしかったペダルをついた(4本も!)ピアノです。ウィーンのピアノとはアクションの仕組みが異なり鍵盤数も多く、重厚感あふれる素晴らしいピアノでした。自殺まで考えた『ハイリゲンシュタット』の遺書を読み越えさらなる高みに進んだベートーヴェンの創作意欲が、このピアノに触発され「ワルトシュタイン」や「熱情」といった名曲が生まれました。しかし、やがてこのピアノにも苦情が出始めます…。

**ベートーヴェンの望んだピアノとは、いったいどんなピアノだったのか?**

ピアノの構造から考えてみましょう。現代のピアノに通じる大切なことがたくさんあります。ペダルの使い方、タッチ等のヒントは当時のピアノを理解することから始まります。~構造論的弾き方~と一緒に考えましょう。楽しく分かりやすくお話しします。

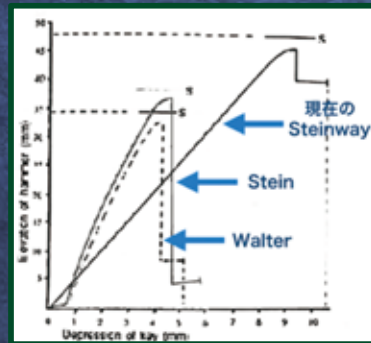
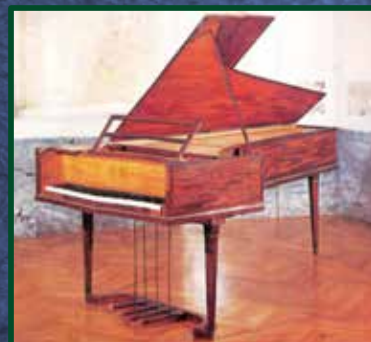


こんな方にもオススメの講座です!!

- ピアノと作曲家の関わりについて勉強したい!
- ピアノの構造についてもっと知りたい!
- これからの演奏に役立てたい!

### 講師プロフィール

日本楽器ピアノ技術学校卒業。  
1979~1983年独Doll社(ハノーファー)に招聘され渡欧。帰国後、吹田メイシアター、大阪城ホールの開館から専属調律師として活躍。その後、大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスをオープン以来担当。1997年からは大阪音楽大学で「ピアノ構造論」の授業を受け持つ。  
現在、(株)ヤマハミュージックリテイリングピアノ技術部アーティストサービス担当。大阪音楽大学付属音楽院講師。



講師/青山一郎 (大阪音楽大学付属音楽院講師/調律師)

日時/2018年2月10日(土) 14:00~15:30

会場/大阪音楽大学 第一キャンパス (阪急「庄内」駅下車 徒歩 700m)

受講料/一般 2,500円 音楽院会員・大阪音楽大学教職員 2,000円 学生 1,000円

特別講座のお申し込み方法について

当日券をお求めの方は、ネット手続きは不要です。実施日に音楽院(大阪音楽大学正門前M号館1F)までお越しください。

事前お申込みの場合は音楽院ホームページよりお申込みください。

パソコン・タブレット・スマートフォン・携帯電話などから音楽院ホームページへ

主催・お問い合わせ:大阪音楽大学付属音楽院 06-6334-2909 www.ongakuin.jp

付属音楽院 検索